

# 令和 6 年度 第 5 回浦添運動公園再整備計画検討委員会

---

浦添運動公園(ANA SPORTS PARK 浦添)再整備基本設計業務委託(R5)

## 【園路基本設計及び駐車場基本検討】

### －目次－

#### 1. 園路基本設計

- 1.1 園路検討の概要
- 1.2 園路の比較検討
- 1.3 園路基本設計の確認

#### 2. 駐車場基本検討

- 2.1 立体駐車場の配置及び外構施設の検討
- 2.2 構造及び配置場所の確認

日時：令和 6 年 7 月 29 日(月)13：00～

浦添市 都市建設部 運動公園整備室

## 1. 園路基本設計

### 1.1 園路検討の概要

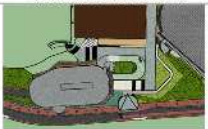
#### 1.1.1 園路の追加検討

メインエントランスゾーンにおける園路検討は、過年度業務「R3 浦添運動公園基本計画」にて3案(1.現状復旧案 / 2.園路拡幅案 / 3.園路直線案)が検討されている。(下表参照)

また、上記3案について、関係機関協議「浦添運動公園整備計画検討委員会」、「浦添市景観まちづくり審議会」、「浦添市スポーツ推進審議会」にて意見やアドバイスがあった。

本業務の「第2回業務打ち合せ」にて、上記意見やアドバイスを踏まえた上で、園路の整備方針を調整し既存の3案に加えて、新たに「園路直線複合案」を(第4案として)検討することとした。

表 1-1 園路比較表(※R3 年度作成)

| 項目       | 第1案 現状復旧案                                                                         | 第2案 園路拡幅案                                                                         | 第3案 園路直線案                                                                         |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 概要       | ・現在ある機能をそのまま復旧する案                                                                 | ・車道を使用せず、その空間を園路に利用する案                                                            | ・正面ゲートを移動して園路を直線とする案                                                              |
| パース図(平面) |  |  |  |
| パース図(正面) |  |  |  |
| 各詳細      |  |  |  |
| 特徴・注記    | ・敷設建設費の削減(復旧)に合わせて<br>園路および車道を拡張<br>・立体駐車場の乗降車道の維持復旧<br>・園路の導線が直線ではない             | ・立体駐車場の昇降車道の撤去<br>・代替として乗入口を設置(利便性の低下)<br>・園路の導線が直線的で幅員が狭い                        | ・立体駐車場の昇降車道の維持復旧<br>・正面ゲートの移動が必要<br>・周辺に賢装(信号機、横断歩道、自転車歩道等)が必要<br>・園路の導線が直線と確保できる |
| メリット     | ・立体駐車場の利便性を維持できる<br>・正面ゲートを流用(移設費なし)                                              | ・正面ゲートを流用(移設費なし)<br>・導線が直線であり、移動時の滑りに優れる<br>・アリーナ前に広いスペースを確保できる                   | ・立体駐車場の利便性を維持できる<br>・導線が直線であり、移動時の滑りに最も優れる                                        |
| デメリット    | ・導線が直線ではないため移動時の滑りに劣る<br>・アリーナの前に車道があるため<br>スペースを広く確保できない                         | ・立体駐車場の昇降機能のための乗入口を<br>設置するが、距離が遠く利便性に劣る                                          | ・正面ゲートの移動が必要(移設費あり)<br>・アリーナの前に車道があるため<br>スペースを広く確保できない<br>・ゲート移動に伴い路定標示の移設も必要    |

「令和5年度 第1回浦添市景観まちづくり審議会」資料より

#### 1.1.2 追加検討の設計条件等

新たに追加検討を行う「第4案(園路直線複合案)」における設計条件等は以下の通りである。

##### 【設計条件】

- ・第2案(園路拡幅案)＋第3案(ゲート直線案)で検討する  
園路は正面ゲートから直線で分かりやすい園路とする
- ・既設立体駐車場にある昇降路は復旧しない案で考える
- ・イベント等、今後の様々な土地利用が可能なオープンスペースを確保する

##### 【留意事項】

- ・スロープの延長はL=101.0m以上確保する必要がある。  
アリーナ入口と正面ゲートの高低差が約7mあり、スロープ縦断勾配i=8.00%(※特例値)で  
スロープ延長L = 87.5m(傾斜区間) + 13.5m(水平区間: 1.5m\*9箇所) = 101.0m
- ・既設立体駐車場⇄アリーナ間の導線およびその利便性を確保する

##### 【検討事項】

- ・既設立体駐車場におけるエレベーター設置を検討する

## 1.2 園路の比較検討

### 1.2.1 比較検討の概要

メインエントランスゾーンの園路検討について、3.3 園路検討にて追加作成した「直線複合案」を含めた計4案にて、比較検討を行った。(比較表は次頁に掲載)

また、「令和5年度 第4回浦添運動公園再整備計画検討委員会(R6.2.26)」にて、関係各所に当該比較検討について、美らまち推進課より説明を以下の通り行った。

#### 【説明概要】

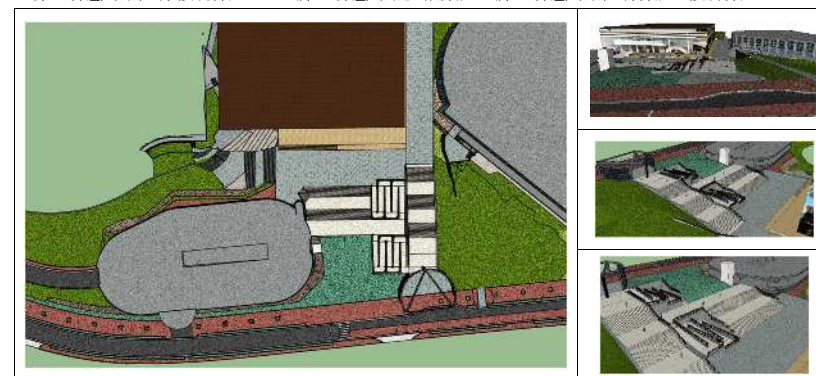
- ・前回のアドバイスを取り入れた第4案を作成したこと
- ・第4案が推奨案であること

#### 【検討結果】

- ・第4回委員会では疑義やその他のアドバイスは生じなかった。

#### 【概要図面】

第4案\_園路直線複合案・・・(第2案\_園路拡幅案)＋(第3案\_園路直線案)の複合案



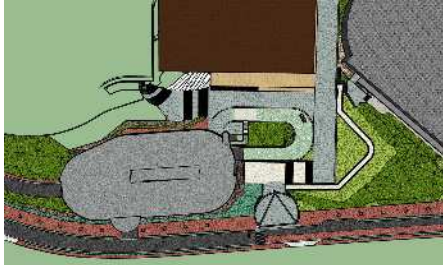
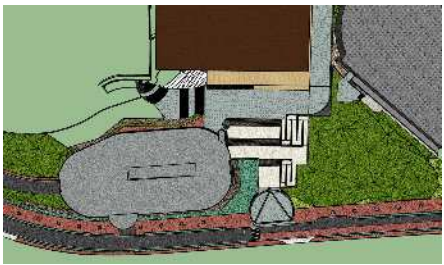
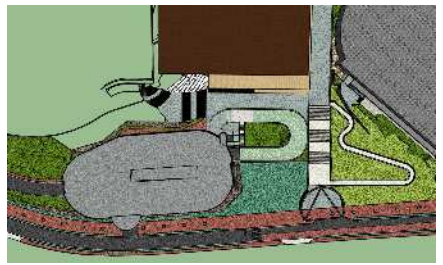
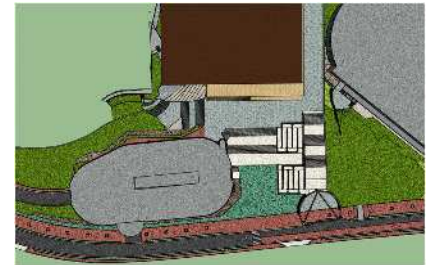
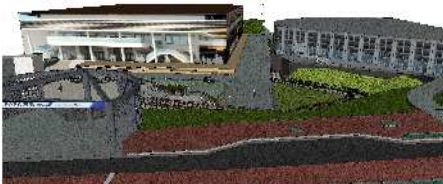
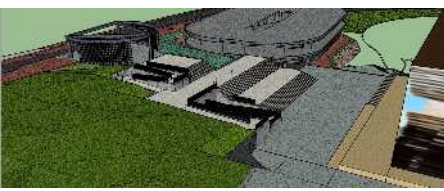
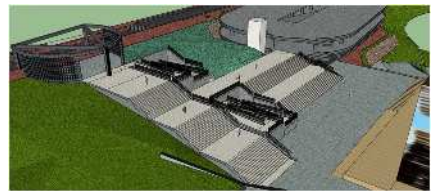
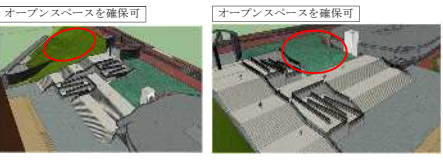
#### 【検討委員会の状況】



## 1.2.2 園路の比較検討

メインエントランスゾーン(正面ゲートから新設アリーナ出入口)における園路について、新案を加えた計4案で比較検討を行った。

表. 園路比較検討表

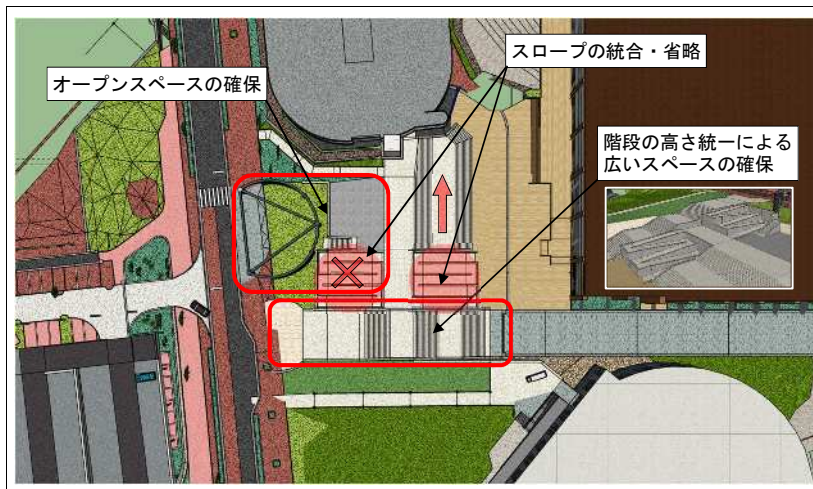
| 項目           | 第1案 現状復旧案                                                                                                                       | 第2案 園路拡幅案                                                                                                                     | 第3案 園路直線案                                                                                                                                               | 第4案 園路直線複合案                                                                                                                                              |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 概要           | ・現在ある機能をそのまま復旧する案                                                                                                               | ・車路を復旧せず、その空間を園路に利用する案                                                                                                        | ・正面ゲートを移動して園路を直線とする案                                                                                                                                    | ・第2案+第3案の複合案                                                                                                                                             |
| パース図<br>(平面) |                                                |                                             |                                                                      |                                                                       |
| パース図<br>(正面) |                                                |                                             |                                                                      |                                                                       |
| パース図<br>(鳥瞰) |                                                |                                             |                                                                      |                                                                       |
| 各詳細          |                                              |                                           |                                                                    |                                                                     |
| 特徴・注記        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新施設建設課の車路復旧案に合わせて園路および車路を設置</li> <li>・立体駐車場の昇降車路の維持復旧</li> <li>・園路の導線が直線ではない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場の昇降車路の撤去</li> <li>・代替として乗入口を設置(利便性の低下)</li> <li>・園路の導線が直線的で幅員が最も広い</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場の昇降車路の維持復旧</li> <li>・正面ゲートの移設が必要</li> <li>・周辺と調整(信号機、横断歩道、駐車場等)が必要</li> <li>・園路の導線を直線で確保できる</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場の昇降車路の撤去</li> <li>・正面ゲートの移設が必要</li> <li>・周辺と調整(信号機、横断歩道、駐車場等)が必要</li> <li>・園路の導線を直線で確保できる</li> </ul>        |
| メリット         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場の利便性を維持できる</li> <li>・正面ゲートを流用(移設費なし)</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・正面ゲートを流用(移設費なし)</li> <li>・導線が直線であり、移動の円滑性に優れる</li> <li>・アリーナ前に広いスペースを確保できる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場の利便性を維持できる</li> <li>・導線が直線であり、移動の円滑性に最も優れる</li> </ul>                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・導線が直線であり、移動の円滑性に最も優れる</li> <li>・アリーナ前に広いスペースを確保できる</li> <li>・オープンスペースの確保が出来る</li> </ul>                          |
| デメリット        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・導線が直線ではないため移動の円滑性に劣る</li> <li>・アリーナの前に車路があるためスペースを広く確保できない</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場の昇降通路を移設するが、距離が遠く利便性に劣る</li> </ul>                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・正面ゲートの移設が必要(移設費あり)</li> <li>・アリーナの前に車路があるためスペースを広く確保できない</li> <li>・ゲート移設に伴い既設道路の改修も必要(信号・横断歩道・路面標示等)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場の昇降通路を移設するが、距離が遠く利便性に劣る</li> <li>・正面ゲートの移設が必要(移設費あり)</li> <li>・ゲート移設に伴い既設市道の改修も必要(信号・横断歩道・路面標示等)</li> </ul> |

### 1.3 園路基本設計の確認

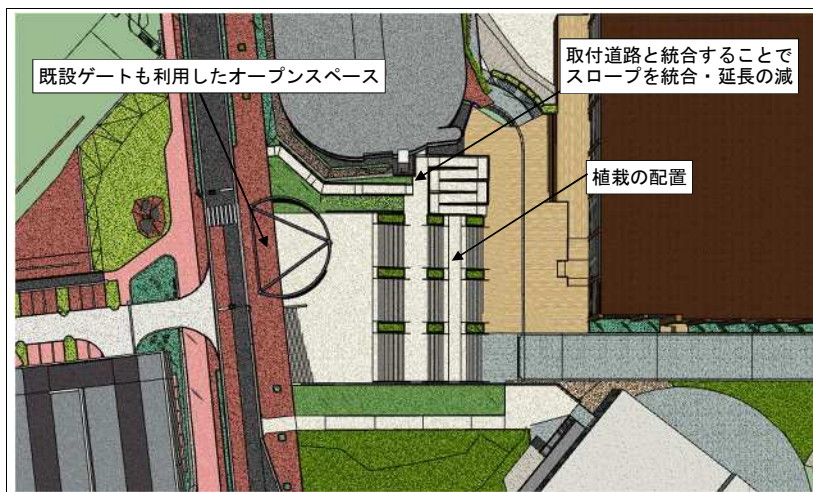
「第4案\_園路直線複合案」について、より詳細な基本計画事項について確認を行い、利便性及び景観性の観点から更なる修正を行った。

#### ■園路基本計画\_更新箇所

##### 【更新前】

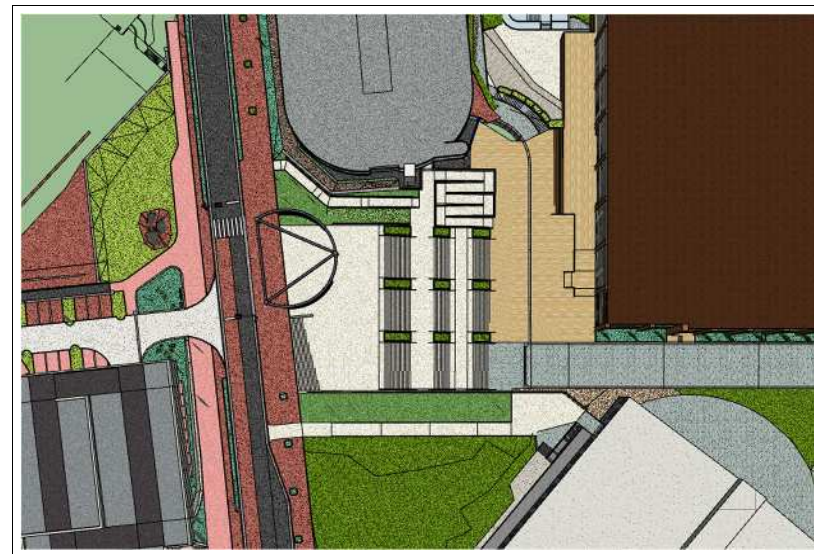


##### 【更新後】

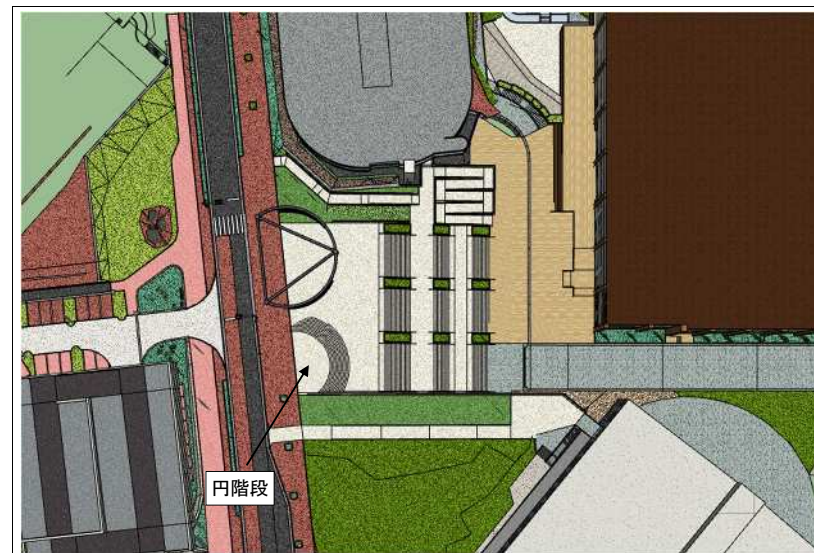


#### ■園路基本計画イメージ図

##### 【平面イメージ図】階段 ver



##### 【平面イメージ図】円階段 ver



■園路基本計画イメージ図

【正面イメージ図】階段 ver



【正面イメージ図】円階段 ver



■園路基本計画イメージ図

【オープンスペースイメージ図】階段 ver

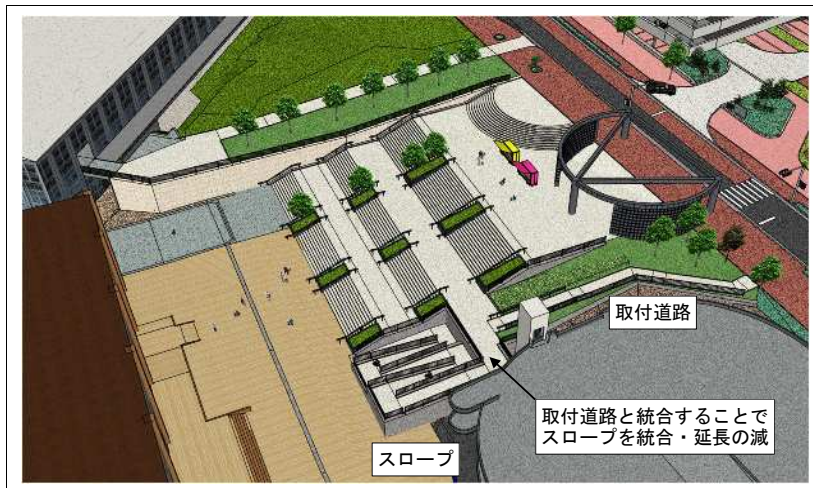


【オープンスペースイメージ図】円階段 ver



■園路基本計画イメージ図

【アリーナ前の階段スペース】



【アリーナ前の階段スペース(植栽配置案)】



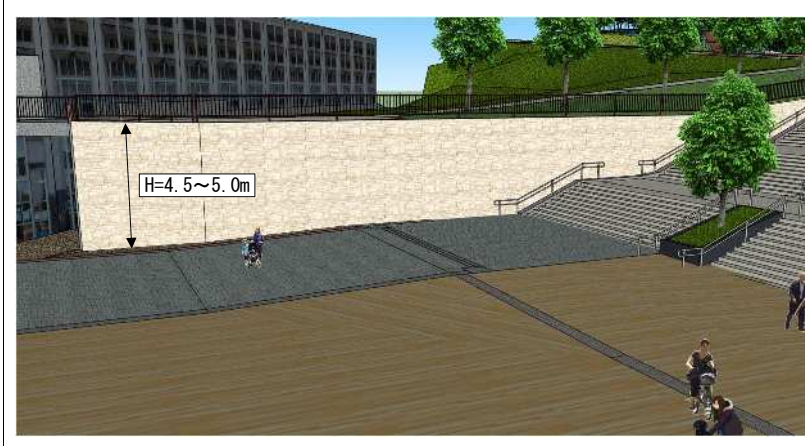
海洋博公園 メイン通路(※参考)

■園路基本計画イメージ図

【アリーナ前の階段スペース】



【新設擁壁】



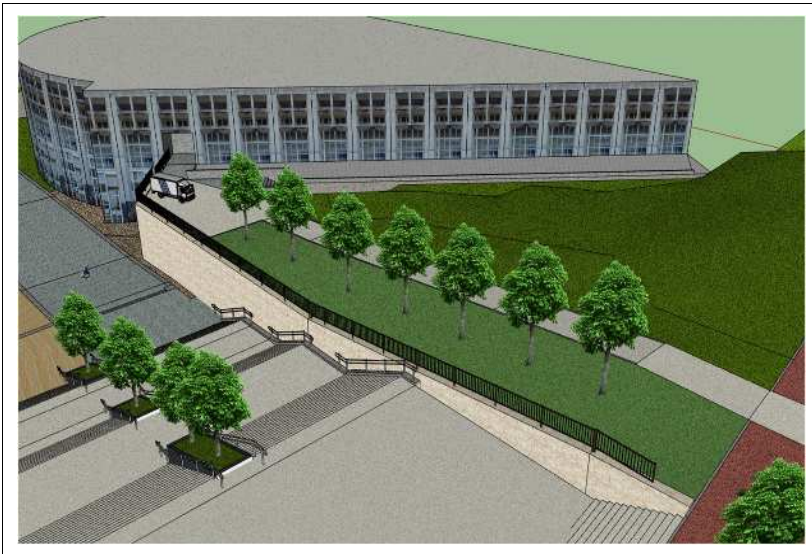
南風原町 黄金森公園の擁壁(※参考)

■園路基本計画イメージ図

【園路イメージ図】



【体育館 2F 取付道路】



■園路基本計画イメージ図

【車いす使用者等のためのスロープ及びエレベーター】



【エレベーターの利用状況及び階段工に伴う新設擁壁】



## 2. 駐車場基本検討

### 2.1 立体駐車場の配置及び外構施設の検討

#### 2.1.1 外構施設の検討

##### (1) 検討の概略

「5.4 概略検討」より、本計画立体駐車場は運動公園前の林間駐車場に配置するものである。

当該立体駐車場を林間駐車場に配置するに伴い、既設の駐車スペース（外構施設）は改良を行い立体駐車場及び周辺環境と調和するよう検討を行う必要がある。

従って、本項は立体駐車場の「具体的な配置」及び「外構施設」の検討を行うものである。



航空写真



#### (2) 検討の留意事項

立体駐車場の具体的な配置及び外構施設の検討は、以下の事に留意して検討を行うものとする。

##### 立体駐車場の配置と外構施設の検討における留意事項

###### ■車いす利用者等専用駐車ます

現在車いす専用駐車ますは、既設収容台数 69 台 (51～100 台) に対して 2 つ整備されている。ガイドラインより、当該計画駐車場の整備目標台数が 180 台 (151～200 台) であることから、合計 4 つ以上を確保すること。

###### ■後背緑地・緩衝空間

「5.3.2 設計条件の整理」の基本構想・計画の環境・景観に関する整備方針から、既設の緑地・緩衝空間は可能な限り保全すること。

###### ■出入口の整備された景観スペース

出入口の景観スペースは「石造の名盤」、「看板」、「おもろの碑」、花や樹木等が現在も綺麗に整備されており、カルチャーパークの顔にもなっていることから、可能な限り保全すること。

###### ■既設擁壁・階段

既設擁壁・階段は、改修にかかる費用増加や工期の長期化、設計・工事等の煩雑化を考慮し、可能な限り影響が出ないよう検討案を作成すること。

###### ■車両軌跡及び車両幅員

駐車場へ進入した車両が旋回して市道へ出られるよう、十分なスペースを確保すること。

「駐車場設計・施工指針」より検討車両は緊急車両等も考慮して「普通自動車」で検討する



(3) 配置計画及び外構施設の比較検討

本項は、立体駐車場の具体的な配置計画及び外構施設の比較検討を行うものである。  
なお、周囲環境の状況と前項の留意事項に考慮し、立体駐車場の配置比較検討は、「市道に平行に配置する案」と「背面の緑地空間に対して平行に配置する案」で行い、それぞれに対して詳細な比較検討を行う。  
また、全ての検討案の共通条件として以下の条件に従うものとする。

- 【共通条件】
- ・「基本構想・計画」より、**緑地空間の保全を優先事項とし当該空間に影響のないよう配置する**
  - ・「駐車場設計・施工指針」より、車両幅員は5.5m以上を確保するものとする
  - ・「Ⅱ指針」より、車両は「普通乗用車(L=5.6m, W=2.0m)」を想定して軌跡検討するものとする
  - ・「ガイドライン」より、車いす専用駐車スペースは4つ以上設置するものとする

【市道平行配置案】・・・市道(運動公園通り線)に対して平行に立体駐車場を配置する案

| 駐車場規格 | 標準(最大収容)                                | 短辺部を削減                                                      | 長辺部を削減                                                      |
|-------|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 平面図   |                                         |                                                             |                                                             |
| 収容台数  | 約 205 台(3 層 4 段)                        | 約 183 台(3 層 4 段)                                            | 約 167 台(3 層 4 段)                                            |
| メリット  | ・収容台数が最大<br>・駐車場で車両旋回可能<br>・既設樹木が一部流用可能 | ・駐車場で車両旋回可能<br>・既設樹木が一部流用可能                                 | ・既設擁壁の改修が不要<br>・景観スペースの改修が不要<br>・駐車場で車両旋回可能<br>・既設樹木が一部流用可能 |
| デメリット | ・既設擁壁の改修が必要<br>・景観スペースの改修が必要            | ・収容台数の減<br>(1 階層当たり約 10 台減)<br>・既設擁壁の改修が必要<br>・景観スペースの改修が必要 | ・収容台数の減<br>(1 階層当たり約 15 台減)                                 |

【背面緑地平行配置案】・・・背面の緑地空間に対して平行に立体駐車場を配置する案

| 駐車場規格 | 標準(最大収容)                                 | 短辺部を削減                                                       | 長辺部を削減                                                       |
|-------|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 平面図   |                                          |                                                              |                                                              |
| 収容台数  | 約 200 台(3 層 4 段)                         | 約 170 台(3 層 4 段)                                             | 約 155 台(3 層 4 段)                                             |
| メリット  | ・収容台数が最大<br>・既設擁壁の改修が不要<br>・景観スペースの改修が不要 | ・既設擁壁の改修が不要<br>・景観スペースの改修が不要<br>・駐車場で車両旋回可能                  | ・既設擁壁の改修が不要<br>・景観スペースの改修が不要                                 |
| デメリット | ・進入車両の旋回が不可<br>・既設樹木の流用不可(撤去)            | ・収容台数の減<br>(1 階層当たり約 10 台減)<br>・進入車両の旋回が不可<br>・既設樹木の流用不可(撤去) | ・収容台数の減<br>(1 階層当たり約 15 台減)<br>・進入車両の旋回が不可<br>・既設樹木の流用不可(撤去) |

【比較結果】・・・「市道平行配置案」は進入車両の旋回が可能であり、収容台数にも優れる。

2.2 構造及び配置場所の確認

「予備検討」より当該立体駐車場の設置場所の用途地域は「第一種中高層住居専用地域」に該当することから、立体駐車場の規模は建築基準法より2層3段が基準値の最大の階高となる。  
また、3層4段の立体駐車場を建設する場合は別途申請が必要となる。

| 用途地域         | 用途規制                                            |                                                       |
|--------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
|              | 独立車庫                                            | 併設車庫                                                  |
| 第一種中高層住居専用地域 | 禁止                                              | 床面積の合計 500 ㎡以内、もしくは自動車庫庫部分を除いた建築物の延べ面積以内かつ 1 階以下のもの   |
| 第二種中高層住居専用地域 | 床面積の合計 300 ㎡以内かつ 2 階以下のもの<br>(都市計画されたものは置換制限なし) | 床面積の合計 3,000 ㎡以内、もしくは自動車庫庫部分を除いた建築物の延べ面積以内かつ 2 階以下のもの |
| 第一種住居地域      | 床面積の合計 300 ㎡以内かつ 2 階以下のもの<br>(都市計画されたものは置換制限なし) | 自動車庫庫部分を除いた建築物の延べ面積以内かつ 2 階以下のもの                      |
| 第二種住居地域      |                                                 |                                                       |
| 準住居地域        |                                                 |                                                       |
| 近隣商業地域       | 規模・階数に制限なし                                      | 規模・階数に制限なし                                            |
| 商業地域         |                                                 |                                                       |
| 準工業地域        |                                                 |                                                       |

ここで、「予備検討」より本駐車場基本計画の整備目標台数は180台であることから、当該台数を確保するために3層4段の立体駐車場設置についても検討するものとした。  
検討の結果、2層3段と3層4段の立体駐車場それぞれの収容台数及び特徴を以下に整理した。

| 階高      | 収容台数(台) | 費用*(千)   | メリット                | デメリット                              |
|---------|---------|----------|---------------------|------------------------------------|
| 2 層 3 段 | 約 140 台 | ¥510,000 | ・別途申請が不要<br>・費用が安い  | ・整備目標台数(180 台)を満足しない               |
| 3 層 4 段 | 約 185 台 | ¥650,000 | ・整備目標台数(180 台)を満足する | ・別途申請が必要<br>・費用が高い<br>・景観性の確認が必要※併 |

※1. 構造物建設費の概算(杭別途)

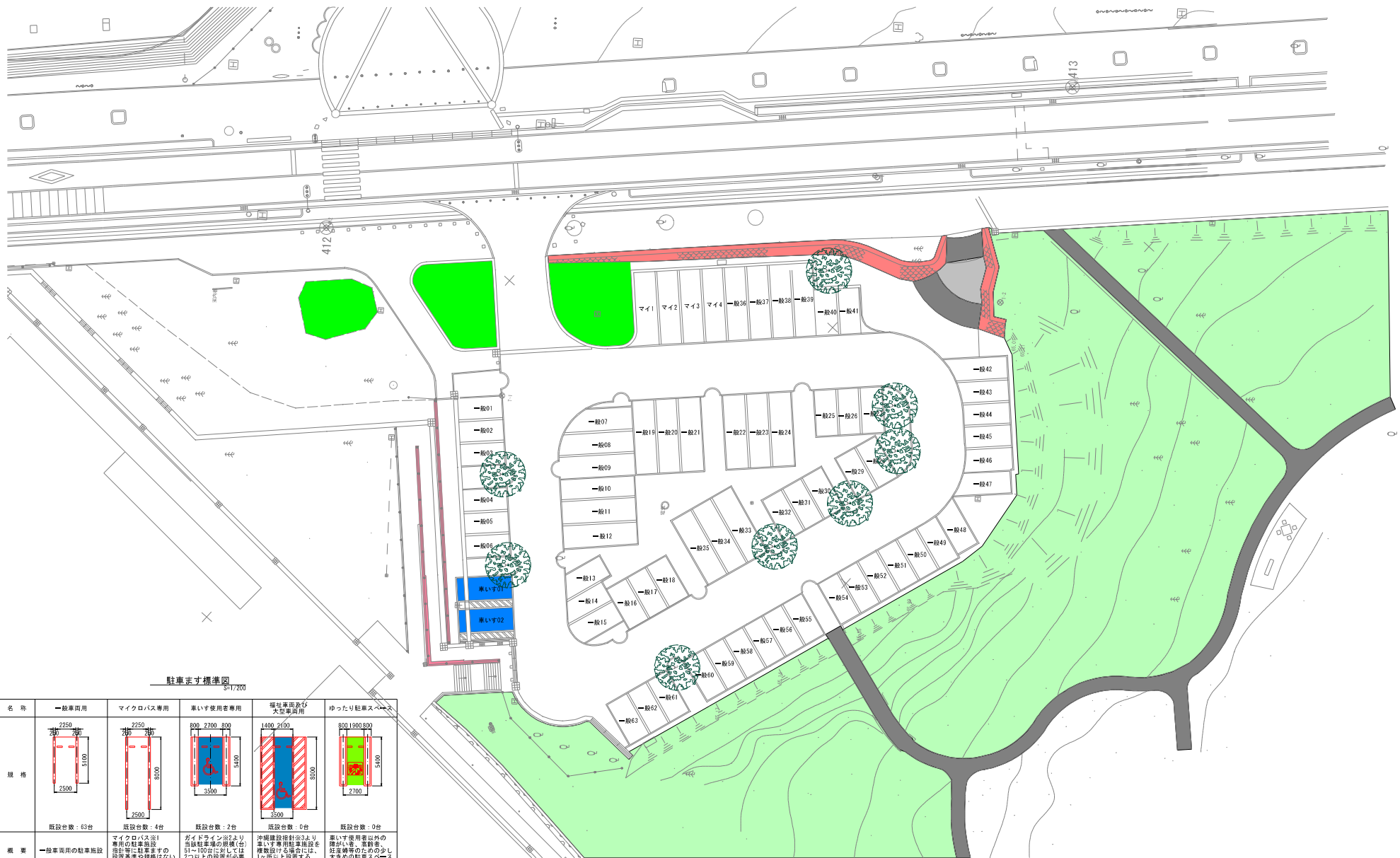
以上より、本駐車場基本計画では整備目標台数を満足する3層4段での立体駐車場設置を検討するものとした。  
(※)また、2層3段から3層4段にすることによる景観性への影響が懸念されるため、当該立体駐車場の周辺からの見え方を比較検討出来るパース図を作成し、本業務の「関係機関協議」にて検討委員と景観性の確認を行うものとする。



「関係機関協議」にて確認したパース図は次頁より掲載する。

# 林間駐車場(現況)

S=1/200



駐車スペース標準図  
S=1/200

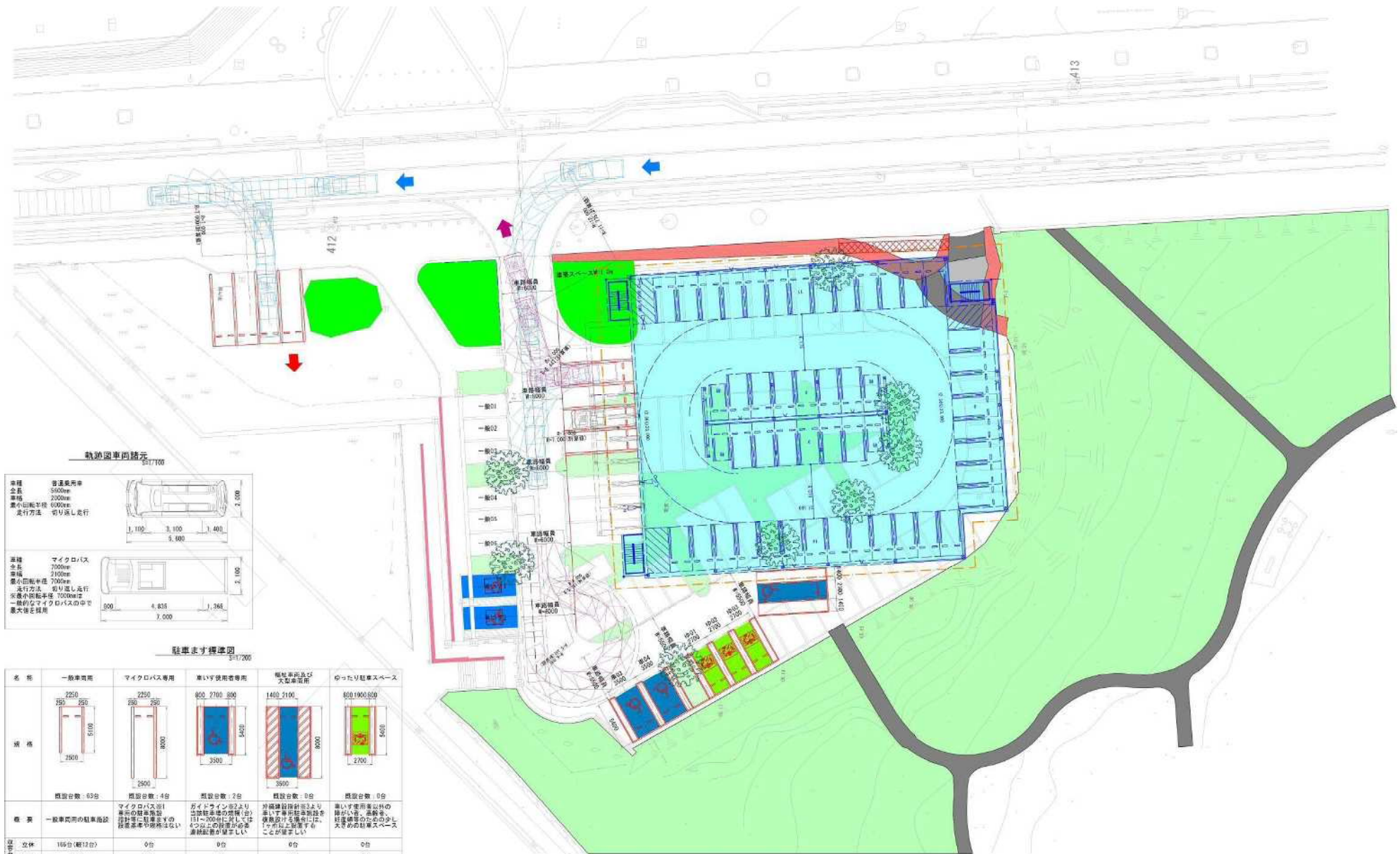
| 名 称    | 一般車専用      | マイクロバス専用                             | 車いす使用者専用                                             | 福祉車両及び大型車専用                                      | ゆったり駐車スペース                           |
|--------|------------|--------------------------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 規 格    |            |                                      |                                                      |                                                  |                                      |
|        | 既設台数：63台   | 既設台数：4台                              | 既設台数：2台                                              | 既設台数：0台                                          | 既設台数：0台                              |
| 概 要    | 一般車専用の駐車施設 | マイクロバス※1専用駐車施設。指針等に駐車スペースの設置基準や規格はない | ガイドライン※2より当該駐車場の面積(約51～100坪)に対しては、1ヶ所以上の設置が必要。規格が大きい | 福祉車両設置※3より車いす専用駐車施設を複数設ける場合には、1ヶ所以上の設置が必要。規格が大きい | 車いす使用者以外の者が、高齢者、妊産婦等のための少し大きめの駐車スペース |
| 収容台数   | 63台        | 4台                                   | 2台                                                   | 0台                                               | 0台                                   |
| 合計(比較) | 69台        |                                      |                                                      |                                                  |                                      |

※1.道路交通法におけるマイクロバスの定義：11～20人までの定員の自動車であり、規格はL=7.0m、W=2.1m、H=2.8m以内であること  
※2.移動型福祉施設ガイドライン 平成20年（国土交通省）  
※3.沖縄ユニバーサルデザイン公園等建設指針 令和4年（沖縄公園等バリアフリー化推進協議会）

後背緑地平行配置計画  
立駐-規定サイズ案 S=1/200



# 市道平行配置計画 立駐-短辺及び一部縮小案 S=1/200



※1.道路交差点におけるマイクログラスの定数：11~20mまでの定員の自動車であり、規格は1.7m/2.1m/2.8m以内であること  
※2.移動型自転車専用ライン：平成20年（国土交通省）  
※3.沖縄ユニバーサルデザイン公園等建設指針：令和4年（沖縄公園等バリアフリー化推進協議会）

■駐車場基本計画イメージ図(平面・鳥瞰図)

【平面】



【鳥瞰図】



■駐車場基本計画イメージ図(運動公園から見た立体駐車場)

【現況】



【立体駐車場(2層3段)】



【立体駐車場(3層4段)】



■駐車場基本計画イメージ図(市道から見た立体駐車場)仲間方面から国道 330 号向け

【現況】



【立体駐車場(2層3段)】



【立体駐車場(3層4段)】



■駐車場基本計画イメージ図(市道から見た立体駐車場)国道 330 号から仲間方面向け

【現況】



【立体駐車場(2層3段)】



【立体駐車場(3層4段)】

